

平成 25 年 5 月 16 日

大阪市長 橋下 徹 様

大阪南港野鳥園を存続させる会
代表 高田 直俊

代表者印省略

大阪南港野鳥園の存続に関する質問書

題記の件につきまして早急な対処をしていただきたく、下記の通りお願い申し上げます。

記

1. 質問趣旨

平成 25 年 2 月に策定された市政改革プランの実施計画において、大阪南港野鳥園は「条例施設としては廃止し、廃止後の施設については、施設管理者の負担がない前提で民間やボランティア等による利用の可否や運営スキームを検討する。」とされており、この実施計画に基づき、大阪南港野鳥園のあり方の見直しが行なわれることになっています。

この大阪南港野鳥園の見直し計画において、いくつかの不明確な点があるので、以下の質問事項への大阪市の回答を求めます。

2. 質問事項

(1) 「施設管理者の負担がない前提」とありますが、平成 26 年度大阪南港野鳥園事業運営経費が明示されていることから、主要施設である干潟・緑地の維持・管理・運営に対する施設管理者の役割をどのように位置付けているのですか。

(2) 「民間やボランティア等による利用の可否や運営スキーム」とありますが、具体的にどのような運営スキームをボランティアに求めているのですか。

(3) 実施計画において、平成 26 年度大阪南港野鳥園事業運営経費見込み 15,709,000 円が計上されていますが、この経費の用途を具体的にお示してください。

(4) 海浜施設条例上での施設廃止までのタイムスケジュールはどうなっていますか。また、廃止後の園はどの部局が所轄するのですか。

(5) 園の所轄移行は条例による位置付けがなされるのですか。その際に「大阪南港野鳥園」という名称は引き継ぐのですか。

本質問事項について大阪市による回答を平成 25 年 5 月 31 日の期限厳守でお願いいたします。

以上

[質問書提出団体：大阪南港野鳥園を存続させる会]

- ・ 日本野鳥の会 大阪支部
支部長 橋本 正弘
- ・ 公益社団法人 大阪自然環境保全協会
会長 夏原 由博
- ・ NPO 法人 南港ウェットランドグループ
理事長 高田 博
- ・ 日本野鳥の会 ひょうご
代表 奥野 俊博
- ・ 特定非営利活動法人 日本バードレスキュー協会
理事長 村濱 史郎

(以上 5 団体)

[本質問書に関する連絡先]

大阪南港野鳥園を存続させる会 事務局

日本野鳥の会 大阪支部

幹事 清水 俊雄

住所： 〒543-0011 大阪市天王寺区清水谷町6-16 NEXT 21・1F

電話番号：06-6766-0055 FAX 番号06-6766-0056

e-mail:wbsj-osaka@sun.gmob.jp(大阪支部事務所)